

岩岡観光ぶどう園 地域就農・定着応援プラン

作成年月日 令和3年2月18日
(改訂年月日 年 月 日)

チーム名

岩岡観光ぶどう園

地域就農・定着応援チーム

地域の概要

神戸市西区岩岡町はこのような地域です。

1 位置

神戸市西区岩岡町は、神戸市の最西端に位置し、明石市・加古郡稲美町と隣接しています。岩岡町を東西に第2神明道路が走り、それを境に北は農業振興地域、南は市街化区域に大きく分かれています。

2 人口

神戸市の人口が約152万人、内西区が約24万人。

岩岡町は世帯数が約4,200戸、人口が約13,700人。

3 気候

瀬戸内式気候に属しており、1年を通して温暖な気候です。気温の年較差・日較差が大きい内陸型の特徴をあわせ持っているため、農産物の生産に適した地域です。

地形的には海成段丘（過去の海面に対応して形成される階段状の台地）で、印南野台地の東南に位置します。土壌は第三紀層で、ため池が点在しています。

4 西区岩岡町の農業

農地面積は約 490ha あります。古くは、水利に乏しく雑木林が点在する土地でしたが、元禄時代から開発が行われ、明治以降の澁河・山田疎水や東播用水の完成により、農業が盛んな地域に変わりました。

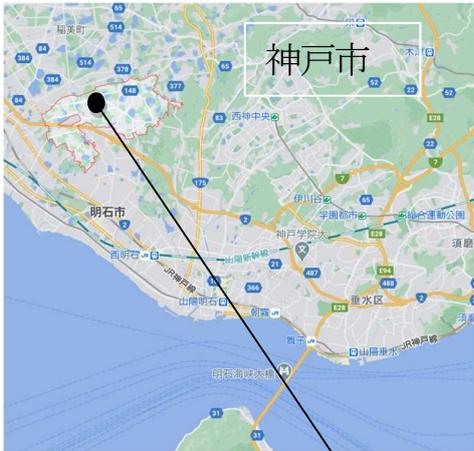
現在は、キャベツやブロッコリーの露地栽培、イチゴ、トマト、葉物野菜等の施設栽培、果樹ではイチジク、ブドウなどの栽培が盛んです。

また、販売方法としては市場や市内量販店の出荷だけでなく、ブドウやイチゴ狩りの観光農業や、生産者の直接販売、JA ピカリショップなどの直売所で新鮮な朝採りの生産物が販売されています。

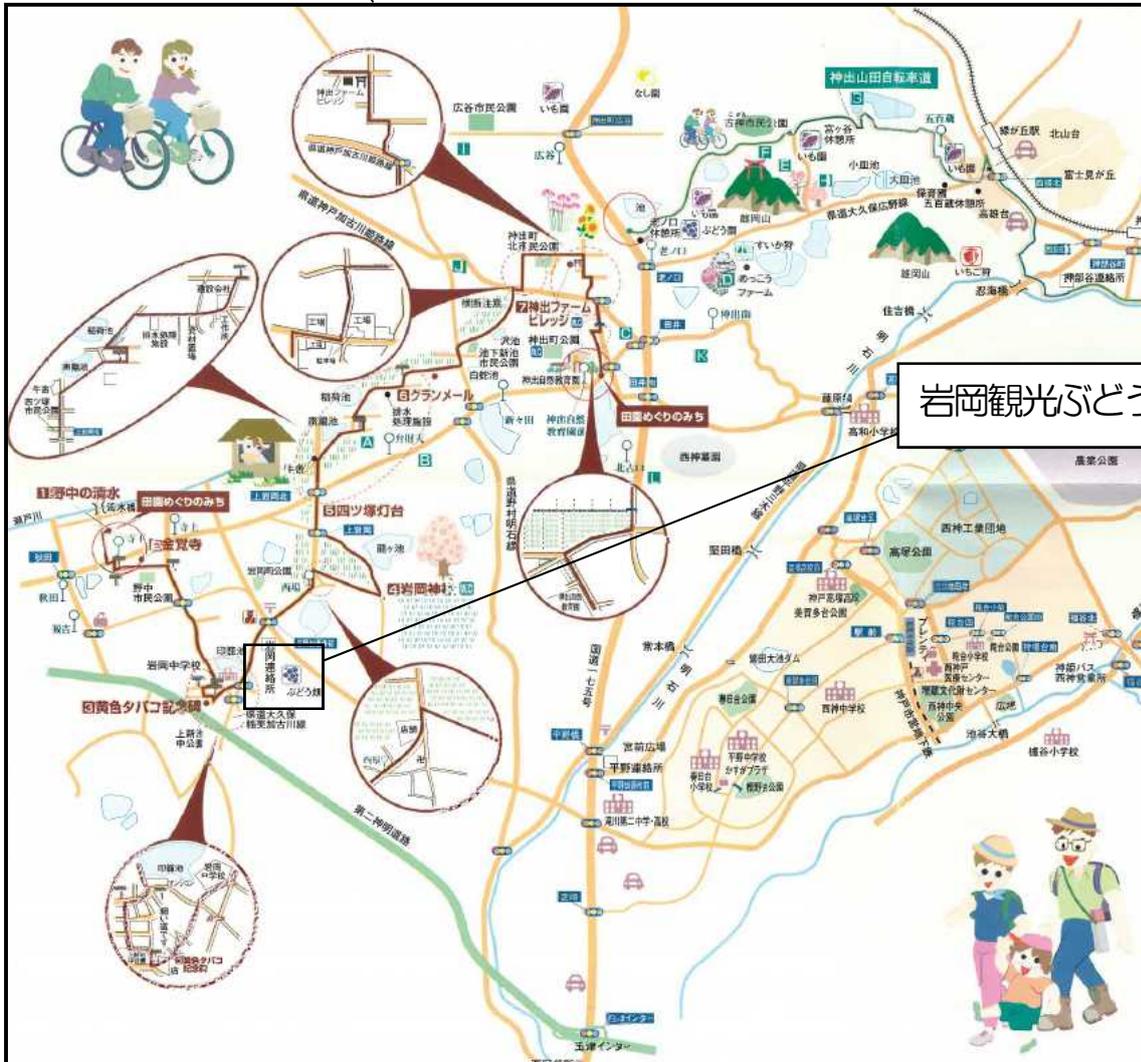
5 観光

岩岡神社、黄色タバコ発祥の地、野中の清水、金覚寺、大師井戸、四ツ塚灯台、など。

地図



▼神戸市西区岩岡町



岩岡観光ぶどう園

岩岡観光ぶどう園の概要

岩岡町では約60年以上前よりぶどう栽培が行われており、約50年前から観光ぶどう園として運営が開始されました。ぶどう狩りと直売を行っており、地元からはもちろん、阪神地域からも毎年たくさんのお客さんが来園されています。昨年までは外国人のお客様も増えていました。当園では神戸アグリーンバウンド推進プロジェクトの取組みにより、掲示物の英語表記や翻訳機の導入を行っている為、海外の方にも利用しやすくなっています。

1 管理運営

岩岡ぶどう狩り部会（5戸 年齢：40代～70代）

2 栽培面積と品種

栽培面積 約150a

品 種 マスカット・ベリーA、ピオーネ、シャインマスカット他

3 販売形態

- ・ぶどう狩り : マスカット・ベリーA
- ・直 売 : マスカット・ベリーA、ピオーネ、
シャインマスカット、他

4 収入の目安

(マスカット・ベリーA 10a の事例：2020 年)

■所得 (A-B) 約 885,000 円

■収入 (A) 約 1,600,000 円

マスカット・ベリーA 3,500 房×@400=1,400,000 円

観光ぶどう園へ出役等 200,000 円/年

※ピオーネ等多品種の直売の場合は単価が変わります。

■経費 (B) 約 715,000 円

資材費 220,000 円 地代 50,000 円

水利費 45,000 円 手数料 400,000 円

※参考となりますので、収量等に応じて一部金額は変わります。

5 労働時間の目安

10a 当たりの年間労働時間 (兵庫県地域農業経営指導ハンドブックより)

マスカット・ベリーA：457 時間

ピオーネ：372 時間

求める新規就農者

岩岡ぶどう園ではこのような新規就農者を募集しています

- 観光ぶどう園に興味があり、ぶどう栽培を行いたい方。
特に、春から秋にぶどう栽培、秋から春に施設野菜等、複合経営で就農を考える方。
- 通勤が可能な方
- ぶどう園の運営に参加し、部会員と積極的に交流できる方

【部会等の活動】

- 栽培講習会（年数回）、総会等行事、県ぶどう研究大会参加
- 観光ぶどう園 開園前準備（草刈り、設営等） 等

【要請事項】

- 岩岡ぶどう狩り部会に参加していただきます。
- ぶどう狩り用としてマスカット・ベリーA の栽培が必須となります。
（栽培面積は部会と要相談）
- 園内のほ場を借りて希望する品種（直売のみ）を栽培することも可能です。（栽培する品種についても部会に要相談）販売は原則、ぶどう園直売所で行ってまいります。
- 観光ぶどう園の開園期間中（8/中旬～9/月上旬）は運営メンバーとして収穫、受付・販売、撤収作業等に参加して頂きます。（賃金は支払います）

就農者への支援

農業未経験者にも支援します

- ぶどうの栽培経験がある方が望ましいですが、未経験者の方には技術習得に向けた研修方法を個人毎に部会で検討・支援します。
- 神戸市、神戸市観光園芸協会、兵庫六甲農業協同組合、神戸農業改良普及センター等の支援機関もあるので、農業研修等を経てぶどう栽培に取り組みたい方もご相談下さい。

岩岡観光ぶどう園での農地探しと施設整備

- 部会が空き園や借りられる農地を紹介します。借りる場合は、地主との契約が必要となります。
- ぶどう棚の修復・新規設置、新苗の定植等は自らが行います。

参考：ぶどう棚の新規設置費用 200万円/10a

- 岩岡観光ぶどう園でぶどう栽培する場合は、下記の用意が必要です。
 - 軽トラック（ぶどう園所有1台、共同利用可）
 - 動力噴霧機（部会員からの貸出し可）
 - 剪定ハサミ、園芸結束機、ジベレリンカップ 他必要小道具



岩岡ぶどう狩り部会会員



たわわに実った🍇



岩岡ぶどう園の就農に興味を持った方はこちらにご連絡ください

相談窓口 JA 兵庫六甲 岩岡支店

TEL : 078-967-1055

(参考) 岩岡観光ぶどう園HP

<http://www.kobe-kanko-engei.jp/farm.php?id=10>

役割分担

岩岡ぶどう狩り部会	<ul style="list-style-type: none">• 農業体験サポート• 農地借用サポート• 栽培技術指導• 具体的就農に向けた相談・調整
JA兵庫六甲 岩岡支店	<ul style="list-style-type: none">• 就農相談窓口 (078-967-1055)• 農業支援制度• 農地確保のサポート
神戸市	<ul style="list-style-type: none">• 農業支援制度の情報提供、調整、実施• 就農支援
神戸農業改良 普及センター	<ul style="list-style-type: none">• 技術指導• 農業支援制度の情報提供、調整、実施• 就農支援